



油流出事故にご注意!

事故処理費用は原因者負担

寒くなり暖房器具を使用する季節となりました。それに伴い、家庭や事業所のホームタンクから灯油が漏れ出し、水路や河川に流出する事故が増加します。その多くは、ホームタンクからの小分け中にその場を離れたり、バルブ栓の閉め忘れなどの人的なうっかりミスが原因です。

川の水は、飲み水、農業用水、工業用水に使われており、油が流出すると利用できなくなります。また魚などの生物にも大きな影響が出てしまいます。灯油などの油の取扱いには十分に注意しましょう!!

油流出時の回収処理作業



▲油の拡散を防ぐために、オイルフェンスを設置し、回収します。設置・回収の費用は事故を起こした原因者の負担となります。

事故を起こした場合や
発見した場合は・・・



消防署(119番)



警察署(110番)



市町村役場
山形県
国土交通省

いずれかにすぐにご連絡を!

油流出事故を防ぐための心がけ

その場を離れない

ホームタンクなどから灯油を小分けする時は、絶対にその場から離れない。目を離さない。

落雪に注意して

屋根からの落雪による配管の損傷・脱落やホームタンクの転倒に注意しましょう。

定期点検を怠らない

配管やホームタンクの定期点検に努めましょう。

配管の場所には目印を

除雪による配管の破損を防ぐために目印を立てておきましょう。

